



IFCMからのお知らせ

イスタンブール開催、世界合唱シンポジウム(2023年4月25日～30日)

6年ぶりのこの世界的合唱集会は、“地平線を変える”をコンセプトとして、2023年4月25日～30日、世界唯一の大陸間都市イスタンブールで開催されます！世界の声と出会うこの楽しい集まりをお見逃しなく！詳細はこちらのウェブサイトでごらんください。お申し込みも同サイトからお願いします。www.wscmistanbul2023.com

今号では、11の招待合唱団から、さらに3つの団をご紹介します。オルフェオン・サンファン・バウティスタ、バンクーバー青少年合唱団、そして、フェイ八国立合唱団です。

オルフェオン・サンファン・バウティスタ (Orfeón San Juan Bautista) (プエルトリコ)

オルフェオン・サンファン・バウティスタは、2001年に創設されたプエルトリコのプロの室内合唱アンサンブルです。指揮者は、グアリオネックス・モラレス-マトス教授とダニエル・アレハンドロ・タピア-サンティアゴ博士。レパートリーには、宗教曲や世俗曲の伝統ある世界的名作とともに、プエルトリコおよび中南米の民謡やポピュラー作品もあります。こういった多様さは、17の音盤が並ぶそのディスコグラフィにも表れています。



Orfeón San Juan Bautista, Puerto Rico





バンクーバー青少年合唱団(Vancouver Youth Choir) (カナダ)

バンクーバー青少年合唱団は、カナダでもっとも活動的で評価の高い青少年合唱団のひとつとして、急浮上してきました。9年のあいだに、この組織は320名あまりの団員が所属する7つの合唱団へと拡大されています。そのなかには、生まれ立てのグループ、“VYCキンドレッド”もあります。これは、移民や難民の若者がカナダ原産の音楽と文化を学べる無料の合唱プログラムです。旗艦合唱団であるバンクーバー青少年合唱団は、14～24歳の70名の団員で構成されています。



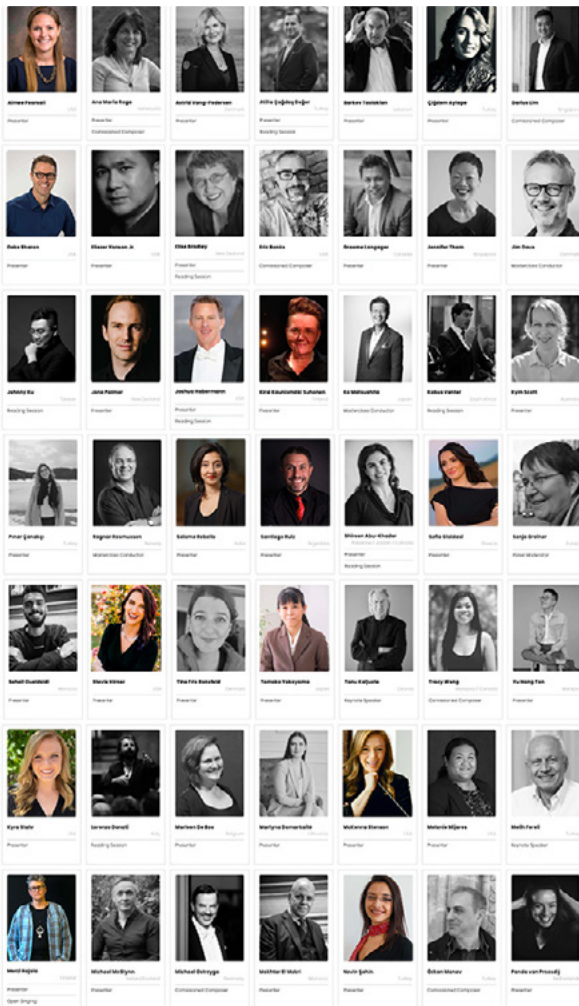
Vancouver Youth Choir, Canada

フェイハ国立合唱団(Fayha National Choir) (レバノン)

マエストロ・バルケフ・タスラキアンが指揮を務める、レバノンのフェイハ国立合唱団は、2003年にトリポリ市で創設されました。現在、レバノン国内には、そのふたつの支部があります(ベイルートとショーフ)。フェイハは、アラブのアカペラ・コーラスのスタンダードとして国際的に認知されています。そのレパートリーは主としてアラブの歌で構成されており、この地域の音楽のさまざまな側面を反映しています。



Fayha National Choir, Lebanon



The WSCM 2023 presenters

シンポジウムでは多岐にわたるトピックで講演が行われます。その講演者の一部をここにご紹介させていただきます。

Aimee Pearsall (アメリカ)、Çiğdem Aytepe (トルコ)、Deke Sharon (アメリカ)、Jono Palmer (ニュージーランド)、Joshua Habermann (アメリカ)、Kirsi Kaunismäki Suhonen (フィンランド)、Kyra Stahr (アメリカ)、McKenna Stenson (アメリカ)、Melanie Mijares (アメリカ)、Merzi Rajala (フィンランド)、Nevin Şahin (トルコ)、長谷川冴子 (日本)、Salome Rebello (インド)、Santiago Ruiz (アルゼンチン)、Sofia Gioldasi (ギリシャ)、Stevie Hirner (アメリカ)、横山知子 (日本)

どれも興味深いさまざまなトピックの講演、世界各地の合唱団。そのうえに、イスタンブールのこの集会には、ゲスト・アーティストのみなさんもやって来ます。



The Swingles, UK

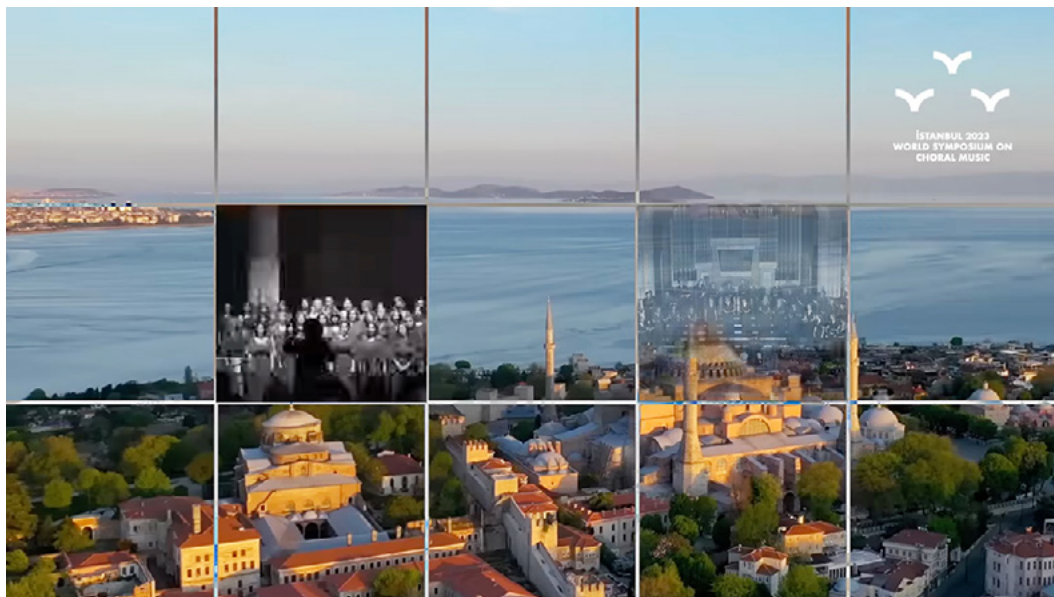
ザ・スウィングルズ(The Swingles) (イギリス)

グラミー賞5回その他、グローバルな名高い賞を数多く受賞した、世界的に有名なヴォーカル・グループが、WSCMイスタンブール2023のゲスト・アーティストとして、ステージに立ちます！

この4月にみなさんとイスタンブールに集うこと、そして、丸1週間ともに合唱音楽を楽しむことを、主催者一同、楽しみにしています！

WSCMイスタンブール2023の[Website](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#)、[Youtube](#)をぜひご覧ください。

[Watch the official video of WSCM 2023 and share it!](#)



2026年世界合唱シンポジウム

2026年世界合唱シンポジウムのホストとなる国・地域・都市を募集中。

2026年世界合唱シンポジウムのホストに、ぜひ立候補して下さるようお願いします。募集対象は、全国的な組織、機関、協会です。ご応募をお考えの団体は、2023年2月28日までに、以下の内容を含む書類(.doc/.docx/.pdf)をご提出ください。

- ・ 組織／機関の名称
- ・ 組織／機関の連絡先住所
- ・ 組織／機関のウェブサイト



- ・ 窓口となる方の氏名
- ・ 窓口となる方のEメール・アドレス
- ・ 組織／機関の合唱イベント主催の前歴
- ・ 利用可能な設備(建物、部屋、スペース)の概要

近年、こういったイベントを何年も前から計画すること、そのために必要な資金を確保することは、以前にも増してむずかしくなっています。したがって、この提出書類に詳細な数字や事実を盛り込む必要はありません。ただし、現実的な資金調達の見込みは明記していただくようお願いします。

書類は、2023年2月28日までに、office@ifcm.net宛にご提出ください。

お送りいただいた書類は、IFCM理事会が審査します。それぞれの提案をより深く検討するために、当理事会は、2023年イスタンブール世界合唱シンポジウムの開催期間中、もしくは、その後に、なるべく便利のよい場所で、最終候補団体と会議を行う予定です。

アフリカ・カンタート



公式のお知らせです。2023年8月1日～6日、ヤウンデで催される第2回アフリカ・カンタート(**Africa Cantat**)は、カメルーン文化芸術省の後援により開催されます。ホスト国の国家機関によるこの強力な支援は、主催団体である“カメルーン・マドリガル合唱団友の会”(ACMC – **Association of Friends of the Madrigal Choir of Cameroon**)と

交わされた了解覚書によって確かなものとなりました。この決定は、文化的アイデンティティと国家の統合、および、合唱活動の実践やフェスティバルその他のイベントの企画という分野での力の向上を促進するという現在の国の方針に沿うものであり、すべての人に合唱芸術と音楽文化に接する平等な機会を与えることをめざしています。アフリカ合唱連盟(ACCM)が興した、アフリカの最大規模のこの国際合唱祭はこのように、運営パートナーである国際合唱連合(**International Federation of Choral Music**)、ヨーロッパ合唱連盟(**European Choral Association**)、ア・クール・ジョア・インターナショナル(**A Coeur Joie International**)、アフリキヨ(**Afrikiyo**)、ア・クール・ジョア・カメルーン合唱連盟(**Fédération Camerounaise de Musique Chorale A Coeur Joie**)が承認した見込み額以上の資金を、一機関の支援から得ることになったうえ、ヨーロッパ連合(EU)とアフリカ・カリブ海・太平洋諸国機構(ACP)が支援する地域対象のプログラ



ム、[ACP- EU CULTURE - Creating in Central Africa](#)からも資金のご援助をいただいています。

これは、主催団体にとって、また、アフリカと世界のこの一大合唱イベントに参加するであろう何百ものフェスティバル好きの人々にとって、素晴らしいニュースです。

[参加のお申し込みはこちらから。](#)

アフリカの中心で歌おう！



Watch the [official video of Africa Cantat](#)

アメリカ・カンタート10

第10回アメリカ・カンタートが、2023年10月11日～15日、アルゼンチンのラプラタ（ブエノスアイレス州の州都）で開催されます。今回、わたしたちは、1992年にアルゼンチンのマルデルプラタで始まったアメリカ・カンタートの30周年を祝うことになります。

アメリカ・カンタートは、1996年にふたたびマルデルプラタで開催され、その後、2000年のベネズエラ、2004年のメキシコ、2007年のキューバ、2010年のブラジル、2013年のコロンビア、2016年のバハマ、2019年のパナマと続いてきました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大のため、第10回は2023年に延期となったのです。

今回のカンタートは、忘れがたい誕生祝いとなることでしょう。ぜひご参加ください。

最新情報はまもなくこちらに掲載されます。[here](#)



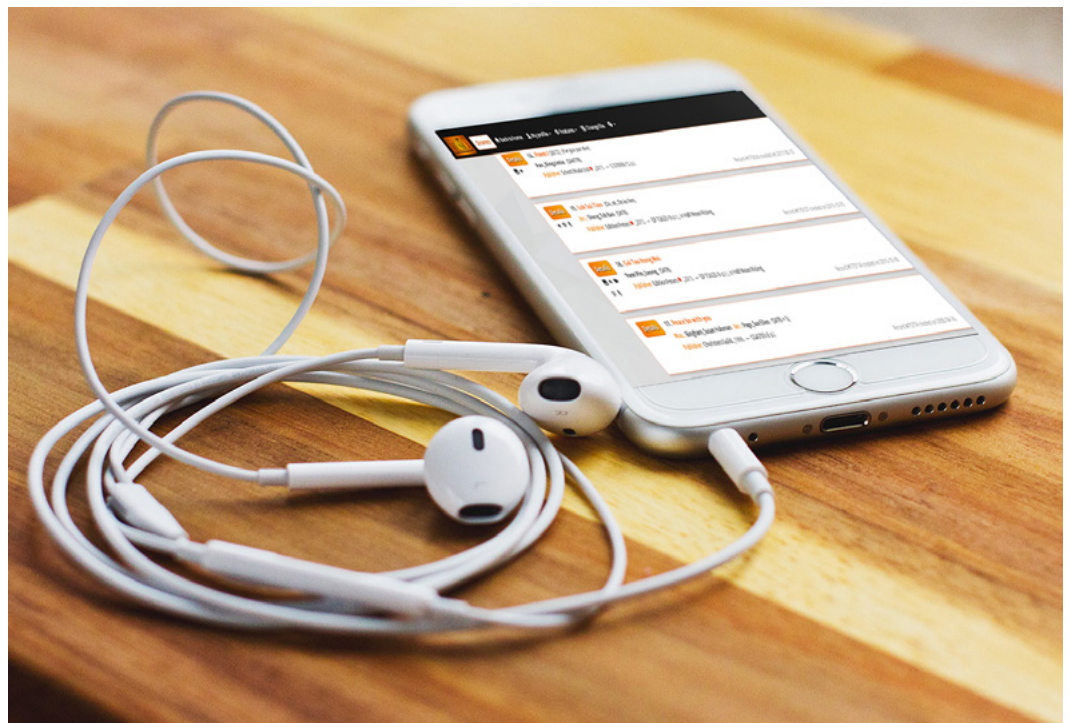


ムジカ・インターナショナル

発音と言いましたか？

その他のさまざまな機能とともに、ムジカ・インターナショナル (www.musicanet.org) は、合唱曲の歌詞の正しい発音をネイティブ・スピーカーの音声でみなさんに提供しています。楽譜の情報のなかにマイクのアイコンが入っていれば、その曲の歌詞の録音を聴くことができます。

ところで、みなさんにはご自身の母国語のお気に入りの合唱曲がありませんか？ www.musicanet.org をチェックして、その歌詞の発音の録音があるかどうか見てみましょう。録音がない場合は、ご自身の発音の音声を librarian@musicanet.org に登録し、その曲の公式の“ムジカ・ヴォイス”となってください。特別なソフトウェアは必要ありません。スマートフォンで簡単に録音したもので大丈夫です。ただ明確な発音で、ゆっくりと、なおかつ、自然に読んでいただきますようお願いいたします。



ご参考として、以下3曲の歌詞の録音をお聴きください。

エリック・ウィテカー作 Water Night(英語)
(<https://www.musicanet.org/son/00/00058t.mp3>)



ヨハン・セバスティアン・バッハ作「イエスよ、わが喜び」(ドイツ語)
(<https://www.musicanet.org/son/04/00131t.mp3>)

クロード・ドビュッシー作「神よ、あの人を見
目麗しく創造し給うたお方よ」(フランス語)
(<https://www.musicanet.org/son/00/00119t.mp3>)

こちらから、IFCMの全会員対象の無制限アクセスをご利用ください。
[Full unrestricted access here for all IFCM members](#)

IFCM創設メンバーからのお知らせ

全米合唱指揮者協会 (ACDA)

2023年ACDA全国大会

([2023 ACDA National Conference](#))——“帰属する場所”
2023年2月22日～25日、オハイオ州シンシナティ

帰属することは、人間であることの根本です。それぞれの合唱団や協会、あるいは、より大きな合唱界の一員として、ひとつのコミュニティに帰属することは、その人が声を聞かれ、理解され、認められ、尊重されることを意味します。

シンシナティの2023年全国大会で、わたしたちはふたたび直接ひとつの場に集うこととなります。そこでは、垣根を取り払い、合唱界の多様性と緊密な関係を讃えることができます。また、この共通の旅への帰属を万人に感じてもらうため集団で行動を起こすよう、互いに励まし合うこともできます。

このプログラムについて詳しく知ろうとして、現在、多くの方が会議アプリを利用しています。Google Play または Apple app store で“ACDA conference app.”を検索し、会議アプリをダウンロードしてください。ダウンロードが終わったら、画面右下の“Find Guides”で“ACDA2023”を検索しましょう。

国際合唱連合よりお知らせです。当連合は、**2023年2月22日～25日**にアメリカのオハイオ州シンシナティで開かれる**ACDA**全国大会に参加します。IFCMの理事および職員は、出席者のみなさんとつながることを楽しみにしています。ぜひ大舞踏室ホワイエ (Grand Ballroom Foyer) の**110番**ブースに立ち寄って、声をかけてください。





ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC)

青少年、心の健康、文化に関するブレインストーミングのレポート

“公募”への応募者から選ばれた、文化、衛生、教育、社会福祉関係の23カ国・53の団体の代表が、青少年の心の健康に携わる文化的・創造的セクターのデータや事業内容をさまざまな角度から見つめ、ヨーロッパ連合および各国家の政策立案者や文化活動の実務者のために、具体的な提言と方策をまとめました。

その結果は、2022年12月8日の座談会で欧州委員会に向けて発表されました。ヨーロッパ合唱連盟は、これら53の団体のひとつに選ばれ、このレポートの作成に貢献できたことを大変うれしく思っています。

詳しくはこちらをごらんください。[HERE](#)

ヴォイセス・オブ・カルチャーのウェブサイトへのご来訪もお待ちしています：[HERE](#)



IFCM会員からのお知らせ

IFCMは新会員としてふたつの団体をお迎えします

コーク国際合唱祭

1954年に発足したコーク国際合唱祭 ([Cork International Choral Festival](#)) は、ヨーロッパの重



立った国際合唱祭のひとつです。このフェスティバルは、毎年5月の第1月曜日の前に、5日間にわたり開催されます。会場には町のあちこちの施設が使用されますが、その中心はアイルランドでいちばん魅力的で音響のすばらしい音楽堂、コーク・シティーホールです。総勢5千人の参加者と5万人の観客がこのフェスティバルに引き寄せられ、歌によってコークを活気づかせます。また、このフェスティバルは、プログラムの多様さ、競争水準の高さ、組織のすばらしさ、温かな歓迎でも知られています。現在、2023年ガラ・コンサートの各チケットを販売中 (**on sale**)! 2023年4月26日~30日は、どうかコークを訪れて、忘れがたい合唱音楽の祝祭をお楽しみください。



FICF—フィレンツェ国際合唱&管弦楽フェスティバル

唯一無二の独創的な合唱祭、フィレンツェ合唱フェスティバル (**Florence Choir Festival**) が、管弦楽団やバンドにも門戸を開き、イタリアの美しい町、フィレンツェで開催されます。第10回の今回は、2023年7月25日~27日、壮麗なサンタ・クロチェ聖堂やサンタ・トリニータ聖堂、美しいオンニサンティ教会など、きわめて有名な建物を会場として催される予定です。

Eメール: info@florencechoirfestival.com

Tel.WhatsApp: +39 339 8362788

いますぐこちらからお申し込みください。 http://www.florence-choirfestival.com/FICF_application-form.php

カールス出版社からのお知らせ(

NEWS FROM CARUS-VERLAG)

アントン・ブルックナー生誕200年(2024年)

「あらゆるものに限界がある。ブルックナーはそれを越えたところにいる」これは、かつてヨハネス・ブラームスがこのオーストリアの同時代人に寄せた言葉です。ブルックナー生誕200年を迎える2024年は、そのミサ、交響曲、テ・デウムが高く評価されるこの作曲家の合唱曲に注目する大変よい機会です。当社より新たに2編、ブルックナーによる宗教合唱曲集と世俗合唱曲集をお届けします。ただいま、発売記念特別価格で先行予約受付中。詳しくはこちらをごらんください。

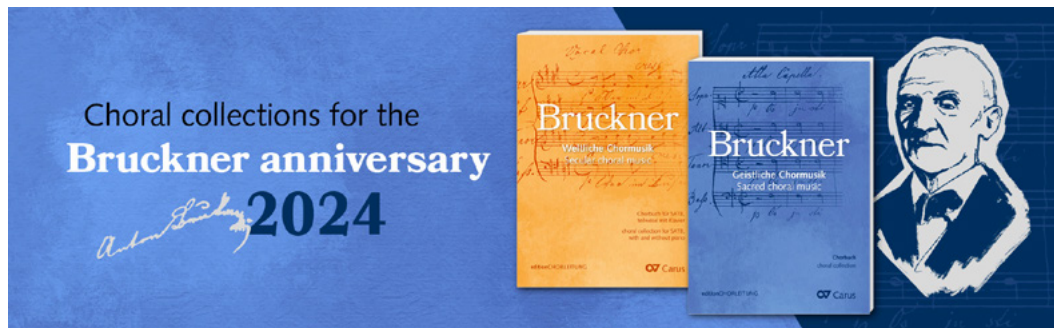
2023年2月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

さい。[More information here](#)



ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC) 発行の合唱イベントカレンダー ([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会 (ACDA) のネットワーク、コーラルネット ([ChoralNet](#)) で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。